

語 研 便 り

大東文化大学 語学教育研究所広報 (2024 年 10 月)

研究発表会のお知らせ

2024 年度、第 2 回研究発表会を下記のとおりオンラインで開催いたします。
ふるってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

日 時 : **2024 年 10 月 28 日(月) 午前 11 時 00 分～**

参加方法 : 本発表会は学内限定で Zoom を使用して開催します。
Zoom の URL、ミーティング ID 等は別途メールでお知らせします。
ご不明な点は、語学教育研究所までお問い合わせください。

①発表者 : **秋山 淳 先生 (外国語学部 中国語学科)**

題 目 : **把構文に対する一考察**

概 要 : 中国語は“我爱你”“我看了一本书”のように英語と同じ NP1(S)+V+NP2(O)の語順を取ることは知られているが、いわゆる目的語を“把”で動詞より前に置く“他(NP1)把生日礼物(NP2)带来(V)了”も存在する。本発表では、中国ドラマで実際に使われているデータを用いて、構文文法の観点から、把構文を考察するものである。

②発表者 : **大塚 貴史 先生 (外国語学部 日本語学科)**

題 目 : **副詞「必ず」の意味と生起条件に関する論点の整理**

概 要 : 現代日本語の副詞「必ず」については、従来、その意味（どのようなことを表すか）と生起条件（どのような文において、どのような述語と共に使用されるか）について様々な指摘・主張がなされているが、両者の関係については不明瞭な点が多い。この関係を解き明かすに当たり、まずは従来の研究における指摘・主張を吟味し、論点を整理する。

以上

[問い合わせ先] 語学教育研究所 E-mail : daitogoken@gmail.com